

消化器外科 I に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝癌微小環境を構成する細胞に關与する遺伝子・エピゲノムマーカーの探索

[研究機関] 北海道大学大学院医学研究院・消化器外科学教室 I、北海道大学病院・消化器外科 I、国際医療研究センター（考藤達哉）、長寿医療研究センター（奥野海良人）、大阪大学微生物病研究所（岡本徹）、慶應大学先端医科学研究所（河上裕）
上記の他に解析結果のみを共有する可能性がある研究機関：九州大学大学院消化器・総合外科、群馬大学大学院病態腫瘍制御学講座肝胆膵外科学、癌研究センター研究所分子病理分野、大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学、都立駒込病院、産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門

[研究責任者] 武富 紹信（北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I・教授）

[研究の目的] 患者さんからご提供いただいた肝腫瘍及び血液を用いて、肝がんが進展するメカニズムを明らかにすることを目的として、将来的には肝がんの早期発見と治療の方法を見つけ出すことです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

消化器外科 I において手術加療を受けた患者さんで、「ヒト由来組織、細胞リソースの集積を目的とした臨床情報管理システム(Tissue Bank)の構築」(医 14-005) に同意していただいた方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：手術で切除された組織の一部と凍結保存血清（以前に研究用としての保管・使用に同意いただいたもの）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液結果、画像検査、病理検査）、その後の経過（生存期間、再発日）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 I
担当 深井 原
電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515